

『北海道クルーズ・旅客船メルマガ』は、クルーズ振興が海事振興にとどまらず、地域振興、観光振興にも寄与することから、クルーズ情報に限らず、フェリー・旅客船に関する情報や一般海事情報、地域観光情報等も含め、幅広くご提供したいと考えております。

<目次>

1. 情 報：全道のクルーズ関係者が集結し、総会開催
～北海道クルーズ振興協議会第15回総会～
2. 情 報：小樽・積丹ダイクルーズを実施しました！
3. 苫小牧：新造船「シルバーティアラ」就航
～苫小牧西港において就航セレモニー開催～
4. 情 報：夏の天売・焼尻を満喫しよう！
～羽幌沿海フェリー「さんらいなあ2」が30%OFF～
5. 情 報：北海道150年を記念したクルーズに出かけませんか
6. 情 報：安全で快適なマリンレジャーを！
～小型船舶の安全キャンペーンを実施します～
7. 情 報：「クルーズなんでも屋」vol.38！
～北海道の花観光～
8. 事務局からのお知らせ

-
1. 情 報：全道のクルーズ関係者が集結し、総会開催
～北海道クルーズ振興協議会第15回総会～
-

北海道クルーズ振興協議会では、5月15日に札幌第2合同庁舎講堂において、第15回総会を開催しました。

平成29年度事業報告では、各港湾でのおもてなしの取り組み状況や船内見学会、クルーズセミナーの開催状況等の報告が行われ、特別報告として、本年3月に米国フロリダ州フォートローダーデールコンベンションセンターで開催された、世界最大級のクルーズ業界の商談会「シー

トレード・クルーズ・グローバル2018」への出展状況や商談会の様子の報告が行われました。

平成30年度事業計画については、海外クルーズ船社のキーパーソンを道内各地の視察へ招請する事業や海外クルーズ船社へ道内各港の担当者が商談に伺うセールスコールの事業等を行っていくことが提案され、平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画ともに満場一致で承認されました。

総会後には、記念講演として、(株)カーニバルジャパン代表取締役社長 堀川悟氏より「クルーズ市場の現状と寄港地に求められていること」と題したご講演をいただき、クルーズ船社の「寄港地選定の要件」や「北海道の寄港地としての魅力」等をお話しいただきました。

北海道クルーズ振興協議会では、クルーズ客船の新規寄港誘致と定点クルーズ定着を目指して、全道のクルーズ関係者の連携を強め、引き続き「オール北海道」による効果的な寄港誘致に取り組んで参りたいと考えております。

なお、第15回総会議案書や資料などはこちらをご覧ください。
<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise3.html>

<問い合わせ先>

北海道クルーズ振興協議会 事務局
北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 武部
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>

2. 情 報：小樽・積丹デイクルーズを実施しました！

4月29日（日）新日本海フェリー株式会社の「小樽新造船就航一周年クルーズ」に伴い、北海道海事広報協会の協力のもと、北海道運輸局にて小学生の親子20組40名を無料招待しました。

当日は天候に恵まれ、新造船「らべんだあ」による3時間クルーズは、

大盛況となりました。

また、無料招待しました親御さんへのアンケート結果からも、「思ったより酔わなかった」「思ったより設備がきれいだった」と全て好印象の回答が得られました。

北海道運輸局では、今後もフェリーの利用促進及び海事思想の普及を目的に様々な取組を実施並びに発信していきたいと思えます。

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 宮崎

<mailto:hok-kajishinkou@hkt.mlit.go.jp>

3. 苫小牧：新造船「シルバーティアラ」就航

～苫小牧西港において就航セレモニー開催～

川崎近海汽船（株）が運航する苫小牧～八戸航路に、新造船「シルバーティアラ」が就航いたしました。

4月25日に苫小牧西港フェリーターミナルへ初入港し、埠頭で行われた就航セレモニーには苫小牧市長等関係者50名が出席し、初入港を祝いました。

新造船には、近年増加傾向にある一人客のプライバシーにも配慮した「シングルベッドルーム（個室）」やペットと宿泊できる客室等が設けられ、新たに赤ちゃん連れの方にも安心して過ごしていただけるように「あかちゃんルーム」も設けられております。

「快適性」と「プライバシー」を重視して作られた新造船「シルバーティアラ」に一度乗船してみたいはいかがでしょうか。

詳細は川崎近海汽船（株）（シルバーフェリー）のホームページをご確認ください。

○川崎近海汽船（株）（シルバーフェリー）

<http://www.silverferry.jp/>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 武部
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>

4. 情 報：夏の天売・焼尻を満喫しよう！

～羽幌沿海フェリー「さんらいなあ2」が30%OFF～

羽幌沿海フェリー（株）の高速船「さんらいなあ2」は6月～8月限定で運賃30%オフになります。予約制になりますが、羽幌～天売間が1時間と通常便より30分程度早く到着出来ます。

また、この期間中には以下のイベントも予定されています。
この機会にフェリーを利用して天売島・焼尻島を訪れてみませんか？

- ・はぼろ甘エビまつり：6月23日（土）～24日（日）
- ・天売ウニまつり：7月21日（土）～22日（日）
- ・焼尻めん羊まつり：8月04日（土）～05日（日）

運賃割引の詳細は羽幌沿海フェリー（株）のホームページ、イベントの詳細は羽幌町観光協会のホームページをご確認下さい。

○羽幌沿海フェリー（株）ホームページ

<http://www.haboro-enkai.com/discount.html>

○羽幌町観光協会ホームページ

<http://www.haboro.tv/event.php>

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 宮崎
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>

5. 情 報：北海道150年を記念したクルーズに出かけませんか

今年は「北海道」と命名されてから150年目の節目の年であるとい

うことで、道内外で様々な事業が展開されておりますが、クルーズにおいても、北海道150年を記念した商品が販売されておりますので、ご紹介いたします。

この機会に北海道とクルーズを楽しんでみてはいかがでしょうか。

○夏の北海道クルーズ（郵船クルーズ(株)）

クルーズ船「飛鳥Ⅱ」で横浜を発着港として、函館、小樽、稚内、網走、十勝をめぐるクルーズ（7月23日（月）～8月1日（水））

オプションツアーとして「函館の夜景観賞」「ニッカウキスキー余市蒸留所訪問」「日本最北端 宗谷岬訪問」「遊覧船による世界遺産知床訪問」「十勝ガーデン訪問」等が予定されており、網走港では船上から迫力の花火の鑑賞が楽しめます。

下記のとおり、横浜発着、横浜発網走着、網走発横浜着の3コースが用意されています。

- ・夏の北海道Aコース（横浜～（道内各港）～横浜）
- ・夏の北海道Bコース（横浜～（道内各港）～網走）
- ・夏の北海道Bコース（網走～（道内各港）～横浜）

詳しくは郵船クルーズ（株）のホームページの「夏の北海道クルーズ」のページをご覧ください。

<https://www.asukacruise.co.jp/cruise/18460/>

○北海道一周・Sea級クルーズ（(株)紋別観光振興公社旅行センター）

高速フェリー「ナッチャンWorld」で函館を発着港として苫小牧、釧路、紋別、稚内、小樽をめぐるクルーズ（8月22日（水）～29日（水））

各地でオプションツアーを楽しめる他、他のクルーズ船では航行できない「瑤瑤瑠（ごようまい）水道」を通過する秘境スポットのクルーズ体験や「みなとオアシス紋別周辺」で開催される、日本全国のみなとオアシスの自慢のグルメから今年のNO.1を決定する「Sea級グルメ全国大会」への参加等が楽しめます。

詳しくは(株)紋別観光振興公社旅行センターのホームページをご覧ください。

<http://mombetsu.net/%e6%97%85%e8%a1%8c%e3%82%bb%e3%83%b3%e3%82%bf%e3%83%bc/sea%e7%b4%9a%e3%82%af%e3%83%ab%e3%83%bc%e3%82%ba>

<問い合わせ先>

北海道クルーズ振興協議会 事務局

北海道運輸局 海事振興部 旅客・船舶産業課 武部

<mailto:hok-kajishinkou@hkt.mlit.go.jp>

6. 情報：安全で快適なマリンレジャーを！

～小型船舶の安全キャンペーンを実施します～

我が国の周辺では、毎年 2,000 隻近くの船舶事故が発生しており、その 7 割近くが小型船舶によるものです。

北海道では事故船舶の 9 割近くが漁船やプレジャーボートであり、事故の傾向としては、見張り不十分や操船不適切、整備不良など人為的要因と考えられる衝突、転覆事故や機関故障が多くなっています。

北海道運輸局ではこれらの小型船舶を対象とした安全キャンペーンとして漁協、マリーナへの周知・啓発を行うほか、7～8月のレジャーシーズンを中心に海浜、湖水等でのパトロール活動を実施します。

<<キャンペーン実施事項：周知・啓発、パトロールによる現地確認>>

- ・ライフジャケットの着用
- ・酒酔い等操縦の禁止
- ・危険操縦の禁止
- ・免許者の自己操縦
- ・発航前の検査
- ・適切な見張りの実施
- ・船舶検査受検の確認

これからの時期、プレジャーボートや水上オートバイ等に乗られる方が多くなりますが、安全運航の徹底でマリンレジャーを快適に楽しんでいただければと思います。

<問い合わせ先>

北海道運輸局 海上安全環境部 海事保安・事故対策調整官 橋本
mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp
jp

7. 情 報 : 「クルーズなんでも屋」 vol.38!
～北海道の花観光～

北海道の花の話題と言えば、桜前線。ゴールデンウィーク期間中、どこでいつ頃桜が咲くか、天気はどうかと一喜一憂された方もいるのではないのでしょうか。私もその一人で、GW前半に余市川の堤防にある満開直前の桜を見てきました。

また、先日、釧路において「花壇の回りを囲っていた鹿よけネットを外す」内容のテレビ報道がありました。新芽が大好きな鹿は、開花した花には見向きもしないこと、ネットが守ったイベントのチューリップは実に1万数千本とのこと。鹿の習性も興味深いですがネットの効果の大きさに驚いたところです。

さて、花にとって鹿は害獣となりうる存在ですが、離島の花はそのストレスなく、強風に負けじと今真っ盛りに咲き始めています。

「花の浮島」と称される礼文島においては、小学生・中学生が修学旅行の際に拠点で花を始めとする観光PRを行っているとのこと。思わず、応援したくなりますね。なお、今年のPR活動はすでに札幌、千歳で実施されたようです。

礼文島観光協会では花の情報がホームページ、Facebookで逐次更新されていますので是非訪問下さい。あわせて本物の花を見るために現地へ訪問されることも忘れずに。

礼文島観光協会 HP はこちら
<http://www.rebun-island.jp/>

クルーズなんでも屋は、クルーズに関する「よもやま話」を取り扱うお店です。

疑問に思ったこと、困ったこと等、何でもお聞かせ下さい。
皆様から数多くの投稿をお待ちしております。

「クルーズなんでも屋」へのご投稿は、こちらまで
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>

7. 事務局からのお知らせ

▼1

クルーズ寄港情報や過去のメールマガジンについては、北海道クルーズ振興協議会のホームページをご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise1.html>

▼2

購読新規登録はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_1.html

▼3

登録変更・解除はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/bunyabetsu/kaiun/cruise/cruise13_2.html

北海道クルーズ振興協議会 事務局
国土交通省 北海道運輸局 海事振興部
旅客・船舶産業課 武部 千穂
TEL:011-290-1011 FAX:011-290-1021
<mailto:hok-kaijishinkou@hkt.mlit.go.jp>
